

## 入札公告

下記のとおり一般競争入札を実施しますので、小布施町財務規則（令和元年 7 月 1 日規則第 20 号）の規定により公示します。

令和 7 年 8 月 18 日

小布施町下水道事業管理者  
小布施町長 大宮 透  
(公印省略)

### 1 入札に付する事項

入 札 の 目 的	業務の委託契約
業 務 名 【発注担当課】	令和 7 年度 小布施町雨水出水浸水想定区域図作成業務 建設水道課 上下水道係
業 務 個 所	小布施町
業 務 内 容	雨水出水浸水想定区域図作成業務
業務完成期限	令和 8 年 2 月 27 日まで

### 2 入札に関する者に必要な資格（入札参加資格要件）

対応する入札参加資格	過去 5 年以内に地方自治体が発注する雨水出水浸水想定区域図作成業務を行った実績を有すること。
営 業 所 の 所 在 地	長野地域振興局及び北信地域振興局内に本店又は支店、営業所を有すること。
客 観 点 数	問わない。
地 域 貢 献 等	問わない。
そ の 他	(1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項又は財務規則（令和元年 7 月 1 日規則第 20 号）第 103 条第 1 項の規定により入札に参加することができないとされた者でないこと。 (2) 長野県建設工事等入札参加資格者に係る入札参加停止措置要領（平成 23 年 3 月 18 日付 22 建政技第 337 号）に基づく入札参加停止の措置を受けていない者であること。 (3) 小布施町暴力団排除条例（平成 24 年 12 月 17 日条例第 16 号）第 2 条第 2 項に規定する暴力団員又は同条例第 6 条第 1 項に規定する暴力団関係者でないこと。 (4) 滞納している町税、県税等徴収金がないこと。
配 置 技 術 者	(1) 受注者は、管理技術者及び技術者をもって、秩序正しく業務を行わせるとともに、高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。 (2) 管理技術者は、技術士（総合技術監理部門（上下水道）、上下水道部門（下水道））又は下水道法に規定された資格を有するものとし、業務の全般にわたり技術的管理を行わなければならない。なお、主要な設計協議ならびに現地調

	査に出席しなければならない。
--	----------------

### 3 設計図書に関すること

設 計 図 書 交 付 日 時	令和7年8月18日 小布施町役場 建設水道課 上下水道係 小布施町ホームページからダウンロードすること。
設 計 図 書 等 の 閲 覧	閲覧を希望する場合は公示日から入札当日まで建設水道課窓口にて閲覧できる。(土・日曜日及び祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで)
質 疑 書 受 付 時 間	公示の日から令和7年8月22日午後5時15分まで
質 疑 書 提 出 先	建設水道課 上下水道係 担当:田上 Mail : suido@town.obuse.nagano.jp FAX : 026-247-3113 「質疑用紙」を使用し、上記提出先へメール又はFAXにて送信すること。
回答時期及び質疑回答書の閲覧	回答時期：令和7年8月26日 質疑回答書：小布施町ホームページで閲覧すること。

### 4 入札日及び入札書提出期限

開 札 日	令和7年8月29日 午前10時00分 小布施町役場 第2学習室
入 札 書 提 出 期 限	令和7年8月18日午前8時30分から令和7年8月28日午後5時15分まで
提 出 先	小布施町役場建設水道課 上下水道係
提 出 方 法	(1) 封筒に入札書を入れて3箇所を封印し、封筒の表面に商号又は名称、業務名、業務箇所、開札日及び「入札書在中」の旨を記載し提出すること。(入札書の日付は提出日とする。) (2) 入札書の様式については、任意様式とする。

### 5 入札事項等

前 払 金 の 適 用	小布施町財務規則による。
部 分 払 の 適 用	小布施町財務規則による。
入 札 保 証 金	小布施町財務規則第109条第1項の規定により免除。
契 約 の 保 証	<input type="checkbox"/> 金銭的保証 (10%以上) <input type="checkbox"/> 役務的保証 (30%以上)
入 札 条 件	談合情報の提供があった場合は、入札を無効とします。
そ の 他	(1) 落札価格の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、消費税にかかる課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積った総額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。 (2) 入札の回数は2回とする。第1回目の開札において、予定価格の制限の範囲内の価格(最低制限価格を設けた場合は、予定価格の範囲内で最低制限価格以上の価格)で入札した者がいないときは、再度入札を行う。第2回の入札を実施しても落札できないときは、最終回の最低入札者と地方自治法施行令第167条

	<p>の 2 第 1 項第 8 号の規定による随意契約とする。この場合の見積り回数は、2 回を限度とする。</p> <p>(3) 最低制限価格未満での入札は失格とする。(地方自治法施行令第 167 条の 10 第 2 項)</p> <p>(4) 平成 27 年 4 月 1 日以降に執行する競争入札から初度入札時に積算内訳書を提出しなければならない。また、積算内訳書で算定した金額を超えて応札してはならない。(入札契約適正化法第 12 条)</p>
--	--